



学校教育目標: 未来をになう人間性豊かでたくましい児童の育成
 学校経営方針: 一人ひとりが輝く 子どもが主役の笑顔あふれる学校

山鹿市立三玉小学校
 児童数: 155人
 文責: 校長 北山 綾
 令和7年9月12日(第10号)
 HPIに行事予定最新版UP済

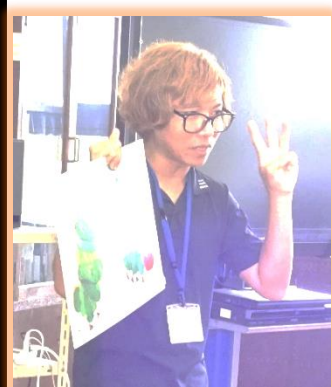
たくさんの新しいことにチャレンジ! ~人間性豊かでたくましい児童の育成~

チャレンジ①Story Time(低学年読み聞かせ)

3・4年生は、外国語活動、5・6年生は、外国語科の勉強をしています。本校に指導に来られているALTのデニス先生をお願いをして、低学年(1・2年)の子どもたちに英語の本の読み聞かせを始めました。初回は、「はらべこあおむし」というお話でした。絵を見ながら想像したり、デニス先生とみんなで物語に合わせて英語で数を数えたり、あおむしが食べる様子を楽しさや喜びを伴った味覚の感覚を表す擬声語で、「yum-yum(ヤムヤム)おいしい」と表現したりながら参加体験型の読み聞かせを行いました。感性豊かな三玉っこの様子に朝から感動しました。「聞くこと」「話すこと」に早くから慣れ親しむ機会にしていきます。

チャレンジ②縦割り班でのラジオ体操練習(6年生指導)

運動会へ向けて、いろいろな活動が始まります。その1つに、6年生のリードによるラジオ体操練習です。最初は、指示を出したり、やってみせたり戸惑いもある様子でしたが、動画をお手本にして練習する姿、気をつけるポイント等を指導する姿、集合して、感想を伝える姿等々、こうして一步一步リーダーになっていくのだと心強く思いました。先輩の指示を聞いてしっかりやってみる後輩の姿も立派です。151年目の新たなスタートの年の最高学年のみんなに期待がふくらみます。先生方と一緒に精一杯サポートをして、それぞれの子どもたちのチャレンジを応援していきます。



感想伝え合い

アドバイスの時間

学校運営協議会 ~地域に開かれた学校づくり~



9月5日(金)に第2回学校運営協議会を開催しました。13名の協議会委員の皆さまにご参加いただきました。今年度の新たな取組として、児童会の委員長に各委員会の活動内容を発表してもらいました。スライドも自分たちで作成して臨みました。緊張したと思いますが、子どもたちが自分の言葉で取組を紹介する姿を見ていただき、また一歩学校と地域が近くなったと思います。さすが、委員長さんです!堂々としていました。さらに、学校評価アンケートとの結果および、全学調の結果を公表させていただき、本校の学力や学習の状況をお伝えしました。委員の方から「〇付けをしに来ますよ」などの温かい協力のお声かけをいただきました。

学校評価アンケート



また、本校が今年度から取り組んでいる「ビブリオバトル」の取組を紹介しました。目的について説明しました。「ビブリオバトル」の主な目的は、①読書活動の推進と読書体験の向上、②コミュニケーション能力の向上、③プレゼンテーション能力の向上、④コミュニティの活性化です。本校では、友だちを通して本を知り、本を通して友だちを知ることや読解力、伝える力の向上を目指して取り組みます。

最後に学校における働き方改革や本校をよりよくするために現状を報告し、課題解決へ向けたご意見をいただきました。

9月全校集会 ~先生方の思いを知る~



全校集会で、先生方全員に前に出ていただき、担任として目の前の子どもたちにどのように成長してほしいか、そのために一緒に頑張りたいことを伝えていただきました。本校のよいところは、子どもたちの素直さ、明るさです。それを支える先生方と子どもたちの心の距離を大切にしていきたいと思っています。子どもたちの話を聞く姿が印象的でした。

